

新庁舎建設のこれまでの流れ

平成27年度

- ・市庁舎整備調査特別委員会(7回開催)
- ・関係団体との意見交換会(56団体)
- ・来庁者アンケート(577人)
- ・パブリックコメント(19件)
- ・庁舎整備検討審議会からの答申(6回開催)
- ・タウンミーティング(4会場, 127人参加)
- ・シンポジウム(1回, 167人参加)
- ・市民説明会(2会場, 40人参加) など

基本構想

反映

～新庁舎建設の基本理念や施策(事業)の基本的な方向性の決定～

基本理念

- 「市民でにぎわい, 親しまれるシビックセンター」
- ・従来機能の向上
 - ・市民活動機能
 - ・旭川らしさの発信機能

建設場所は

現庁舎周辺エリア

・現庁舎の課題整理

- ・新庁舎の必要面積
- ・事業費 など

基本構想の 実現に向け

平成28年度

- ・市庁舎整備調査特別委員会(12回開催)
- ・庁舎整備検討審議会からの答申(部会含め10回開催)
- ・関係団体との意見交換会(77団体)
- ・市民アンケート(有効回収数1204人)
- ・パブリックコメント(236件)
- ・タウンミーティング(2回, 100人参加)
- ・市民ワークショップ(3回開催)
- ・基本計画(案)説明会(1回, 76人参加) など

基本計画

反映

～設計や工事を進める上での条件～

新庁舎の機能について

- ・総合窓口の導入
- ・市民活動・市民交流支援機能の整備
- ・市政情報コーナーの拡充 など

・建設場所は総合庁舎と市民

- 文化会館の間
- ・2期に分けた段階的整備
- ・1期棟の面積は約2万3千㎡

・敷地内施設の取扱い

- ・新庁舎の構造方式
- ・設備計画
- ・事業手法
- ・事業スケジュール など

基本計画を 具体化

旭川市総合庁舎建替基本設計(案)